

三鷹駅南口中央通り東地区再開発ニュース

第 26 号

(平成 25 年 3 月発行)

発行 : 三鷹駅南口中央通り東地区再開発協議会
連絡先 : (事務局)UR都市機構東日本都市再生本部
三鷹再開発事務所
TEL 0422-70-0556



トピックス

協議会(第9回)商業部会の報告
協議会(第44回)勉強会の報告
協議会(第10回)商業部会の報告



協議会(第9回)商業部会の報告

平成 25 年 1 月 9 日に協議会第 9 回商業部会を開催しました。

三鷹市から、三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業における市の基本的な考え方の説明がありました。その中で、検討している区域内の地権者意向の動向を踏まえ、事業の早期実現に向け、分棟配置(分棟案)による事業検討もしてはどうかとの提案があり、意見交換を行いました。

意見交換の結果、これまでの案と並行して分棟配置(分棟案)の検討も始めていくこととなりました。

(主な意見)

- ・ 分棟案のメリット、デメリットはなにか。
- ・ 三鷹市の提案には基本的に賛成。
- ・ 事業が早く進むことは明らかだと思う。少し回り道になっても検証する価値があると思う。
- ・ 分棟案の検討を経て、最終的には一棟案に帰着することも考えられる。
- ・ 早くよいものを作りたい。色々な手法で考え、最終決着すべき。
- ・ 商業施設の面積はどの程度になるか。
- ・ 分棟になっても、建物をつなげることは可能か。
- ・ 分棟案の検討もしていくことで、スケジュールはどの程度遅れるのか。



協議会(第44回)勉強会の報告

平成 25 年 2 月 1 日に協議会第 44 回勉強会を開催しました。

分棟配置（分棟案）におけるゾーニングについて、2つの班に分かれ、ワークショップ形式による意見交換を行いました。

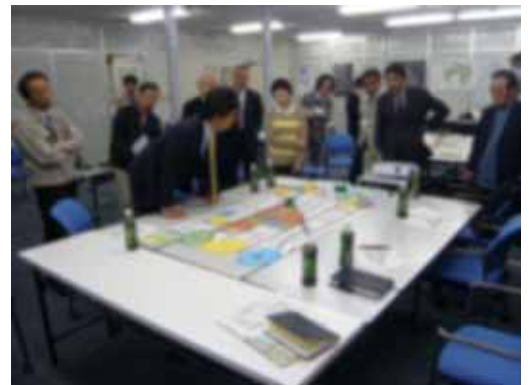
（主な意見）

A 班

- ・ 中央通り商店街との共存、相乗効果が大事なのではないか。
- ・ 中央通り側に、広場やスーパーがあれば賑わいが出るのではないか。
- ・ スクランブル交差点側は、商業施設にしたほうがよいのではないか。
- ・ スーパーの買い物客は自転車利用が多い。広場の地下に駐輪場を配置すると、直接アクセスできるようになるのではないか。

B 班

- ・ 東側に、三鷹の商業の中心となる大型商業施設を配置できないか。
- ・ 中央通り側はまちなみを重視し、低層の商業施設を配置できないか。
- ・ しろがね通りを挟んで広場を配置できないか。
- ・ 中央通りに広場を配置して、東側も額縁のように見せることで、歩いて楽しい街になるのではないか。
- ・ 地下に駐車場や駐輪場を配置し、商業施設に直接アクセスできるようにしたい。



協議会（第10回）商業部会の報告

平成25年2月13日に協議会第10回商業部会を開催しました。
前回に引き続き、各グループのゾーニングに対する質問・感想など、意見交換を行いました。

（主な意見）

- ・ A、B班ともに、真ん中に広場を作り、にぎわいをつくっていききたい考えは同じ。
- ・ できれば、建物はデッキ等でつなげたほうがよい。
- ・ しろがね通りをどう生かし、にぎわいや回遊性を生んでいくか考えていかなければならない。
- ・ 東側にどの程度の商業施設が入るのかによって、計画が変わるのではないか。
- ・ 中央通り側が商業の賑わいの中心になっていくのではないか。
- ・ 広場の位置や面積、商業とのつながりを検討していく必要がある。
- ・ 広場を一か所に集約し、地下に駐輪場をつくるのもよいのではないか。
- ・ 広場の上の空間も使えるのではないか。
- ・ A、B班の考えは大きく異なっているわけではない。
折衷案的な計画もありうるのではないか。

